

放課後等デイサービス自己評価表(事業所用)

事業所名

社会福祉法人北野同朋会 放課後寺子屋

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			訓練室105㎡を確保しています。蜜を避けるスペースです。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			基準に基づいた人員配置です。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			引き戸や段差フリーなど配慮しています。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	○			コロナ禍ですが、極力話を伺いながら客観的に計画書を作成しています。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	○			サービスの鮮度維持に力をいれています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12	○		コロナ過で十分に対応できたか不明です。やれるだけ取り組めたと思います。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			定期的な情報発信を実施。来年度は、より深く情報発信を実施します。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			LINEを利用し情報発信を実施しています。また、送迎時に情報交換も行っています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			計画相談含め管理者の経験をもって支援させて頂いています。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	○		コロナ終息後は、頻繁に実施したいと考えております。お待ちください。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			対応マニュアルに基づき対応、その後ミーティング等で再発防止に向けた対策を講じています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			LINEを利用し情報発信を実施しています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○			LINEを利用し情報発信を実施しています。
14	個人情報に十分注意しているか	○			重要課題と考え取り組んでいます。	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○			対応マニュアルに基づき対応、その後ミーティング等で再発防止に向けた対策を講じています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			消防訓練など実施しています。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	○			お陰様で利用者が急増しています。感謝。
	18	事業所の支援に満足しているか	○			よく取り組んでくれているとの心強い言葉に感謝しています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。